



七つ星

学校便り 6月号

令和3年5月31日
校長 鈴木 竜二

七小フェスティバルを通して育む力

主幹教諭

SDGsという言葉をご存知でしょうか。最近メディアでもよく取り上げられるようになりました。SDGsとは、「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称で、「1 貧困をなくそう」「7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに」「14 海の豊かさを守ろう」など、17の目標と、さらに細かい169のターゲットがあります。貧困や飢餓といった問題から経済成長、気候変動に至るまで、世界が抱える今日的な課題を包括的に挙げています。

現在、SDGsの達成に向けて、各国で取り組みが行われているところですが、達成が比較的容易な目標やターゲットもあれば、かなり難しいものもあります。いずれにしろ、どの問題に取り組んでも利害の対立が発生し、それを踏まえて目標を達成していくことは非常に困難なことです。国や民族によって経済や環境に対する考え方は様々です。その多様性を認めながら、地球環境や人類が存続していくためには、対話を重ね、それぞれがある程度の利益や利便性を抑え、地球規模の目標に向かって足並みを揃えていかなければなりません。子供たちは、これからこのような社会に出ていくのです。

さて、本校では毎年「七小フェスティバル」という子供祭りを行っています。各クラスで魚釣りや宝探しなどのお店を出し、みんなで楽しむ行事です。七小フェスティバルの活動のねらいは、様々な立場で考えながら課題を解決していく力を身に付けることや、合意形成力を高めていくことです。今年度は5月に予定されていましたが、緊急事態宣言が発令されているため、残念ながら延期となりました。しかし、各学級では、お店の内容を考え、準備を進めているところです。

子供たちが七小フェスティバルのお店を考える時、きっと自分たちがやりたいお店、楽しそうなお店から考えたのではないかと思います。しかし、1年生にも楽しめる内容か、三密が避けられるか、安全にできるか、ごみがたくさん出ないか、といったことを考え、意見を言う子もいたでしょう。いくつか案が出たところで、すべて行うわけにもいかないの、1つか2つに絞らなければなりません。お店の内容を決めることは子供たちにとって身近な問題解決の場です。本校では、このような子供たちの当事者意識が高くなる場面を大切にしていきます。

社会に出れば、白黒ははっきりつけられない問題、あちらを立てればこちらが立たずのような問題ばかりです。解決が困難な問題に直面した時に、対話を重ねながら、様々な立場で物事を俯瞰的に捉え、よりよい答えを見出してほしいと思います。

6月の主な行事予定

日	月	火	水	木	金	土
		1 体カテスト 全員面接(5)	2 安全指導 委員会③ 午前授業(1~4) 個人面談④ けひ個人面談⑤ つぼみスクール(56)	3 市学力調査(5) 体カテスト(予備)	4 朝遊び 選択授業④ 体カテスト(予備) 歯磨き大会(5)	5 土曜授業 (公開なし) 避難訓練 (方面別 下校)
6	7 図書委員会集会 読書旬間始 水泳指導始 5時間授業	8 5時間授業 個人面談⑤ けひ個人面談⑥	9 クラブ③ 午前授業(1~3)	10 5時間授業 個人面談⑥ けひ個人面談⑦	11 朝遊び 選択授業⑤ 漢字検定① けひ個人面談⑧	12
13	14 あいさつ運動始 5時間授業 縦割り班活動①	15 ロング昼休み	16 5時間授業	17 5時間授業 個人面談⑦ けひ個人面談⑨ 周年航空写真	18 朝遊び 選択授業⑥ 読書旬間終 教育実習終	19
20	21 5時間授業	22 自転車安全教室(34)	23 午前授業	24	25 朝遊び 選択授業⑦	26
27	28 5時間授業 けひ個人面談⑩	29	30	7/1 美化タイム	2 朝遊び 選択授業⑧	3

《お知らせ》

【にこにこ生活カード・児童アンケートについて】

東京都教育委員会は、「心の東京革命」教育推進の一環として、6・11・2月を「ふれあい月間(いじめ防止強化月間)」と定めています。そこで、児童へのアンケートを実施し、未然防止と解決に向けた対応を行っています。(児童アンケートは学校で実施します。)

また、にこにこ生活カードを実施し、挨拶、言葉遣い、規則正しい生活の意識付けを取り組むことで社会性を育てていきます。取り組みの最後に「お家の人から」の欄の記入のご協力をお願いします。

【体カテストについて(1・2・3年生の保護者の皆様に)】

6月に入り、児童の体力の実態把握及び体力の向上をねらいとした、東京都統一体カテストを行います。「質問紙調査」①~⑩の質問(①、②、⑩は学校にて記入します。)にお子さんと一緒にご記入のうえ、6月14日までに担任にご提出ください。

お手数おかけいたしますが、ご協力よろしくをお願いします。

◆◇消防写生会◆◇

4月28日（水）七小の校庭で清瀬消防署にご協力頂き、「第70回 はたらく消防の写生会」を実施し、1年生と2年生とけやき・ひのき学級の子供たちが参加しました。灰色の空でしたが、なんとか雨に降られることもなく終えることができました。真っ赤な消防車が2台校庭に並び、消防士さんが消防服を着て、消防車の前に立ってポーズをとってくれました。

子供たちは、消防士さんたちに元気に「よろしくお願ひします。」と挨拶をし、写生会の諸注意を聞いた後、早速担任の先生の後に続きながら消防車の周りをぐるり。消防車がかっこよく見える角度や、描きたい構図を探します。絵を描きたいポジションが決まると、レジャーシートを広げて画板を置いて描き始めました。「消防車のはしごがかっこいいな。」「消防士さんを絵に入れたいな。」など、それぞれの想いをもって絵を描いていました。

今後も制作活動を通して、描く楽しさや、作る喜び、制作をやり遂げた達成感を味わわせていきます。



★★保健に関する指導について★★

新型コロナウイルスの感染予防はまだ続いています。コロナウイルスとはどんな病気か、どのようなことに気を付ければよいのか、スライド教材を使って学習しました。低学年やけやき・ひのき学級では手洗い実験を使った手洗いの学習も併せて行いました。特別な薬を手塗りに塗り、手洗いをしてからブラックライトを当てると、洗い残しが白く浮かび上がります。児童からは「きちんと洗ったつもりなのに。」「目には見えない菌ってここについているんだね。」といった声が聞こえてきました。



手洗いやマスク、毎日の健康観察など、ご協力本当にありがとうございます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

◆◇読書旬間◆◇

6月7日（月）から6月18日（金）は、「読書旬間」です。この期間中は、朝の10分間が読書の時間となります。また、七小では年間を通して、読んだ本を記録していく「読書ちょきん」という活動にも取り組んでいます。

「大好き！七小の図書室」



「七小の図書室の使い方をよりよくしたい。」「本を返却する場所がもっと分かりやすかったらいいな。」

これらは、図書委員会の話し合いで出た意見です。子供たちは、昨年度から導入された“足を延ばしてくつろげるスペース”や“大きなソファ”のおかげで、ゆっくり本を読む場所が増えた図書室を、よりよく使い、もっと多くの人に訪れてもらいたいと思っています。そこで、読書旬間中、図書室の使い方を紹介するクイズや様々な本の種類が分かるポスター作りを行い、今後ますます七小の図書室を好きになってもらおうと考えています。お家の方々にも、ぜひこの機会に七小の図書室を訪れていただき、本好きな子供たちが増えるようご協力いただくと幸いです。図書ボランティアも随時募集しております。よろしくお願いいたします。

◆◇水泳指導について◆◇

6月7日（月）から、子供たちが楽しみにしている水泳指導が始まります。水泳は全身を動かし、普段の運動とは異なる動きを楽しめる学習活動です。

今年度は、市のガイドラインに基づき、感染症対策を講じて可能な限り実施いたします。

◎十分な距離をとって指導を行います。

入水中も、プールサイドで待機中も喋らずにソーシャルディスタンスを守ります。

◎腰洗いは行わず、密集を避けます。

腰洗いは行わず、シャワーで汗や身体の汚れを落とします。

◎着替えは、教室で行います。

更衣室は狭いため、教室で換気をしながら十分な距離をとります。

◎マスクの着用をします。

シャワーの直前までマスクを着用、退水後のシャワー後、水をふき取ったらすぐにマスクを着用します。マスク袋（濡れても染みないもの、巾着袋）と予備のマスクのご準備をお願いいたします。

詳細は、先日配布された「水泳指導のお知らせ」・「水泳指導の準備について」をご覧ください。ご不明な点などございましたら、学校までお問い合わせください。よろしくお願いいたします。

